

1年生 健康栄養学科 健康スポーツ栄養専攻 専門教育ガイダンス 資料

1. 単位制、GPA 制度、卒業要件について (p.1)

□GPA制度：一人ひとりの成績を総合的にあらわしたものの。

□要卒単位：卒業要件を満たすためには、4年以上在学し、以下の単位数以上を修得しなければならない。

対象	リベラルアーツ教育科目			専門科目			合計
	必修	選択	合計	必修	選択	合計	
2020年度入学生	10	20※1	30	63	35	98	128

※1 選択必修4単位を含む

2. 履修登録について

□カリキュラム (p.59-64)：4年間で学ぶことができる全ての科目が記載。

リベラルアーツ教育科目、専門科目、自由科目(教職及び資格関連の科目)に区分されて記載。

□開講科目表 (p.337-342)：今年度開講される全学年の科目が記載。

□履修登録単位上限 (p.63)：1年間に履修登録できる要卒科目の上限は 48単位。

自由科目に関しては、上限を超えて認めることがある(例：教職課程の履修)。→教務委員に相談

□履修登録 (p.4)：今年度履修する前期・後期全ての科目を前期履修登録期間内に光華 navi で一括登録。

後期開講科目の追加・変更は、後期の履修登録期間で可能。

登録した科目の履修を取り消す場合は、履修登録取消期間内に行うこと。

※希望者のみ履修登録相談会(4/15(水))で、実際の登録の仕方を説明。

前期履修登録期間：4/13(月)～4/24(金)	後期履修登録期間：9/18(金)～9/27(日)
前期履修取消期間：4/28(火)	後期履修取消期間：9/30(水)～10/1(木)

3. 授業、時間割について

□授業および試験 (p.7-12)：授業時間、休講、試験(受験資格、定期試験、追試験、再試験)

※但し2020年度前期は、通常授業(15回)内に試験やレポートの提出を課すため、定期試験期間および追試験期間を設けない

□時間割(A4版)：リベラルアーツ教育科目の必修科目、クラス指定がある選択科目、専門科目、教職関連科目が記載されている。実験・実習科目は、A3版の時間割表にしたがって登録。

例) 前期・月曜 3～5限の実験・実習 ※実際の授業はA4版の時間割のとおり

3限 食品学実験Ic、4限 食品学実験Ic、5限 調理実習応用e

□時間割作成：「リベラルアーツ教育科目や専門科目の必修科目」→「リベラルアーツ教育科目や専門科目の選択科目」→「教職に関する科目」の順に時間割を組み立てること。

□集中講義：時間割表欄外に記載。必要な科目の登録を忘れないこと。

4. リベラルアーツ教育科目の履修上の注意

- リベラルアーツ教育科目：1年次に30単位（必修10単位、選択20単位）を満たすことが望ましい。
 共通コア科目、外国語コミュニケーション、健康とスポーツ、人文・社会・自然Ⅰ群、人文・社会・自然Ⅱ群、キャリアデザインに区分される。
 一部の科目を除き、1年次に卒業要件を満たすことが望ましい。
- 選択必修科目 ；人文・社会・自然Ⅰ群、人文・社会・自然Ⅱ群より、それぞれ1科目以上を選択履修すること。
- クラス指定科目：必修科目と一部の選択科目については、履修登録するクラスが指定されている。
 クラス指定がある科目については、指定されたクラスに登録。

5. 専門科目・資格関連科目の履修上の注意

- クラス指定科目：専攻内でクラス指定がある科目については、各自のクラスで登録。
 例)「健康スポーツ指導法Ⅱ」(後期) aクラス：月曜3限、bクラス：金曜4限、番号でクラス分け
- (注)・金曜5限に学長講話や宗教行事が入ることがあるので、空けておくこと。

□資格関連科目

資格の取得を希望する者は、各資格の取得要件について必ず確認すること。

◇栄養士 (p.206)：大半が必修科目だが、選択科目もあるので注意すること。

◇教職課程 (p.152,153,183-185,189-195)：栄養教諭2種、中学校・高等学校1種(保健体育) 教職に関する科目、教科(保健体育または栄養教諭)に関する科目および以下の7科目の単位取得が必要。

免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		
		授業科目	単位数	
			必修	選択
日本国憲法	2	日本国憲法	2	
体育	2	スポーツ実技Ⅰ	1	
		スポーツ実技Ⅱ	1	
外国語コミュニケーション	2	総合英語Ⅰ	1	
		総合英語Ⅱ	1	
情報機器の操作	2	情報リテラシー基礎	1	
		情報リテラシー応用	1	

※詳細は、教職ガイダンス(4/17(金))で説明。

- ◇フードスペシャリスト(p.282-283)、健康運動実践指導者(p.284-285)、健康運動指導士(p.286)
 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者(p.288)、障がい者スポーツ指導員(p.287)
 要卒科目、栄養士取得に必要な科目と重複するものもあるので、うまく組み合わせて履修すること。
 その他の資格の取得については、教務委員まで申し出ること。
 ※時間割やカリキュラム(p.59-64)の資格欄も確認して登録すること。

6. 栄養士実力認定試験について

□栄養士実力認定試験：栄養士実力認定試験が3年次の12月に実施されるためこれを受験する。

7. 履修登録や学習に関するサポートについて

- ・学習ステーション（賢風館1階・地階、配置図 p.416）や、学科commons（5号館1階）では、学習に関するさまざまなサポートを行っていますので、積極的に活用してください。

8. 教科書販売、白衣・実習用コックシューズ購入について

□教科書販売（別紙）：教科書は一般の書店で扱っていない場合が多いので、要項にしたがって教科書販売期間内に必ず購入すること。

□白衣・コックシューズ：前期終了時に、実験用白衣1枚と調理実習用白衣1枚、実習用白帽子および実習用コックシューズの購入手続きを行う。日程等の詳細は、追って連絡する。

9. 各教員の研究室、大学からの連絡について

□個人研究室：6号館2・3階に各教員の個人研究室がある。教員への相談や質問がある場合は、後日示されるシラバスのオフィスアワーの記載にしたがって来室すること。

□食物栄養研究室：5号館1階 ☎ 075-325-5402

基礎科学研究室：間光館3階 ☎ 075-325-5431

※緊急時に学科から連絡する場合があるため、☎登録しておくこと。

□学科commons前掲示：学科に関連する情報を掲示しているため、学内掲示板とあわせて定期的に確認する。

□光華navi：大学や学科からの連絡はnaviで行います。携帯へのメール転送を必ず設定しておくこと。

10. その他

- ・他学を卒業または退学して入学した者は、修得済みの単位を読み替えられる場合があるので、教務委員まで相談してください。

11. 専門教育ガイダンス資料について

・質問がある場合は、食物栄養研究室にてメール（shoku@mail.koka.ac.jp）および電話（075-325-5402）で受け付けるので、早めに連絡すること。

・履修登録については、4月22日の基礎ゼミの授業内で履修確認をするため、4月21日までに登録を終えておくようにすること。

・この資料の内容は、4月6日現在のものである。随時変更される可能性があるため、新しい情報については、naviやHPをこまめにチェックすること。